

事務事業名 コミュニティセンター改修事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：1597

施策：	14	地域コミュニティによるまちづくり	財務コード	01020114-33-00
基本事業：	02	地域コミュニティ活動施設の利用促進	担当部	市民生活部
基本事業の成果指標	コミュニティ施設利用者数 コミュニティ施設の維持管理上の不具合による利用支障件数		担当課	コミュニティ推進課
			担当係	コミュニティ推進担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成24年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
コミュニティセンター			コミュニティセンター施設、設備等の老朽化、故障による不具合について改修工事を行う。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
市出張所、生涯学習推進及びコミュニティ活動の地域拠点施設、そして、災害時の一次避難所として、利用者が安心して利用できる施設運営を目指す。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
改修実施箇所数		箇所	6	3	1	4	1	2	
5. コスト									
事業費		計	千円	7,708	13,514		27,114	2,861	20,075
		国	千円		0		0	0	0
		県	千円		0		0	0	0
		地方債	千円		1,700		2,700	0	0
		その他 一般	千円		0		0	0	0
正職員人工数		人工	0.3	0.3	0.3				
正職員人件費		千円	2,420	2,409	2,376				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	10,128	15,923	2,376	27,114	2,861	20,075	
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		・令和2年度においては、キュービクル改修工事、トイレ改修工事、屋根改修工事などを実施し、施設の快適性を向上させている。 ・今後とも、市民主体のまちづくりの活動拠点であるコミュニティセンターを快適・安全に使用できる状態にするための営繕工事を行い、施設の利用促進を図っていく。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	あり	各コミュニティセンターの改修箇所を把握し、長期的視点に立った改修計画の策定が不可欠である。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
・各コミュニティセンターの老朽化が目立つようになっており、長期的視点に立った上で、改修を行っていく。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄					
平成23年度はコミュニティセンター管理事業の工事で行っていたが、平成24年度から別の事務事業としている。									